

【校是】 清風高節 【校訓】 誠実 柔靱 協働 【学校教育目標】 未来に向かって しなやかに 伸び続ける

【育成を目指す資質・能力】
 Overcome 克服する力
 Adapt 調整する力
 Advance 進歩する力

【めざす子ども像】
 困難なこともあきらめずに、挑戦し続ける子
 新たな環境の中でも自信をもって、適応できる子
 未来像を描き、仲間と共に歩める子



学校長からの挨拶

平成の時代より協議を重ね、令和に入ってから、小学校の一次統合、起工式等を経て、令和7年4月4日(金)に京都市立洛西陵明小中学校の開校式を迎えました。京都市の新たな義務教育学校である洛西陵明小中学校が、地域の皆様と共に新たな一歩を踏み出すことができましたこと、大変嬉しく、感慨もひとしおでございます。

本校は、「歴史と伝統あるこの地域の竹林のごとく、困難に対しても折れることなく、自己実現に向けて挑み続け、未来を創造する人」の育成を目指し、学校教育目標を「未来に向かって しなやかに 伸び続ける」としています。その実現に向けては、前期課程(いわゆる小学校)・後期課程(いわゆる中学校)の分け隔てなく、9年間を一体としてとらえ、全ての教職員で子どもたち一人一人への教育活動を実践していきます。

また、6歳から15歳までの児童生徒が同じ学び舎で学ぶ本校は、施設一体型小中一貫校でもあります。子どもたちが、本校の学校教育の中で自らの良さを発信し、協働的に学びを追求し、自己実現を創造していけるように9つの学年を1stステージ(1年～4年)・2ndステージ(5年～7年)・3rdステージ(8・9年)と位置づけ、発達段階に応じて滑らかに成長を図ることができるシステムを導入します。具体的には、教育活動の3つの柱「学び」「自立・自律」「キャリア」を軸として、ICT活用の充実、実践的な英語教育、非認知能力の伸長、異学年交流の拡充、多様な居場所づくり、探究活動など、施設一体型の教育資源を最大限活用しながら、子どもたちの学びを支援していきます。そして、義務教育終了時には、子どもたちが世界に視野を広げ、「どの社会のどの人たちとも臆することなく関わり、そこで活躍できる社会・地域の担い手」になれるよう進路を含めたキャリア形成の充実を図ってまいります。

登下校や校時表、標準服の着用、全校給食、委員会活動など、人それぞれ新しい生活が始まることへの不安もあろうかと思います。しかし、これは同時に新しいことに挑戦し、自分自身を成長させる絶好の機会です。知識や技術はもちろん重要ですが、それとともに、困難に立ち向かう強い意志と諦めない心も重要です。学校が、仲間と話し合い、互い学びを深め合い、新たな環境に順応していく力を身につけられる「未来を創造する学びの場」となるように、教職員一同、力を合わせて新しい学校づくりを進めてまいります。

一方で、学校は新しくなりましたが、これまで通り、家庭や地域の皆様方とともに学ぶ学校として教育活動を推進してまいりたいとも考えております。引き続き、保護者・地域の皆様方の学校教育へのご理解と子どもたちが安心して学ぶことができる環境づくりへのご協力をお願いいたします。

この学校だよりが、これから先の何十年にもわたって、たくさんの子どもたちの笑顔と活躍、成長の証で埋めつくされていくことを祈念いたしまして、初稿の挨拶といたします。

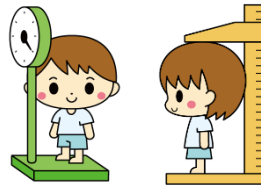
洛西陵明小中学校教職員

ホームページ上では掲載していません

これから、1年生から9年生までと一緒に学校生活を送ります。六歳から十五歳までの児童生徒がいます。全員がこの学校の仲間として、ともに喜びを分かち合い、ともに学びを深め合い、感謝を胸に、有意義な学校生活を重ねていってほしいと思います。



30 日 (水) 個人懇談会 1 日目 3 年視力検査



申込みの手続きやご相談・ご質問がある方は学校までお申し出ください。